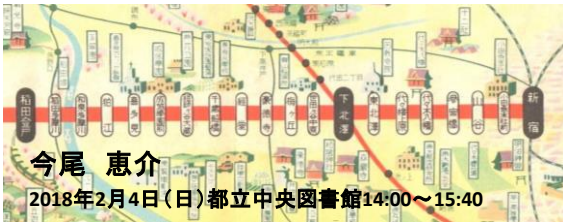


東京都立中央図書館公開講座  
沿線案内図に見る東京の鉄道発達史



六郷川を渡る京浜電気鉄道の電車



今尾 恵介

2018年2月4日(日)都立中央図書館14:00~15:40

首都圏の鉄道網の発達

①明治33年(1900)

赤線は大手私鉄およびその前身



・私鉄主導の蒸気鉄道  
・馬鉄・人車・初期型の電車

今尾恵介監修 新潮社『日本鉄道旅行歴史地図帳』首都圏私鉄編より

②大正9年(1920)

・幹線私鉄国有化後  
・支線的蒸気鉄道の発達  
・電気軌道の発達



③昭和5年(1930)

・電気鉄道の発展・高速化  
・蒸気鉄道の電化  
・地下鉄の登場



④昭和45年(1970)

・新幹線・モノレールの登場  
・地下鉄網の発達  
・路面電車の大半を廃止

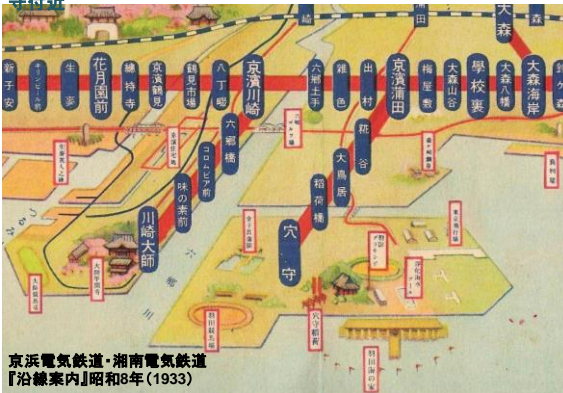


⑤平成22年(2010)

・東北・上越新幹線開通  
・地下鉄網・NT線の充実  
・相互直通運転の拡充  
・空港アクセス線の充実  
・新交通システムの拡充



ある私鉄の軌跡 昭和8年(1933)の沿線案内に描かれた大師・穴守付近



参詣電鉄として出発した京浜電気鉄道(現京急)



蒲田区全図(昭和13年)に見る穴守稲荷付近の詳細



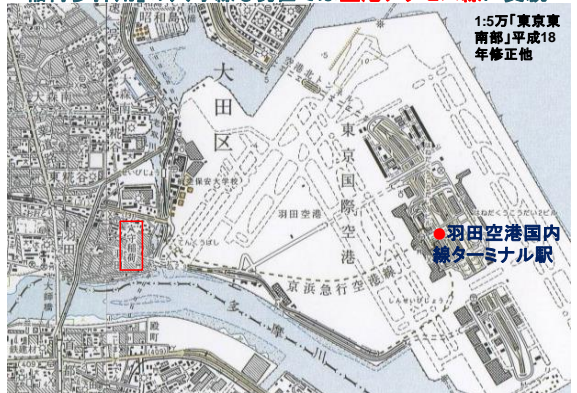
昭和11年(1936)の空中写真(陸軍撮影・国土地理院所蔵)



昭和22年(1947)7月の空中写真(米軍撮影・国土地理院所蔵)



「稲荷参拝用」の穴守線も現在では空港アクセス線に変貌



**私鉄のビジネスモデルとなった  
「小林一三・阪急」の事業**

**都市間高速輸送**

神戸線の建設(箕面有馬電気軌道→阪神急行電鉄へ改称)

**観光・レジャー施設開発**

宝塚新温泉・少女歌劇 箕面 甲陽園 六甲山 西宮球場など

**ターミナルデパート**

梅田・阪急百貨店(世界初のターミナルデパートとされる)

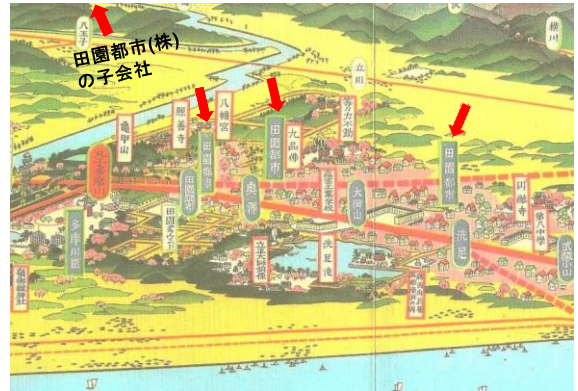
**阪急住宅地の開発**

沿線各地(豊中、伊丹、西宮、岡本など 月賦方式での販売)

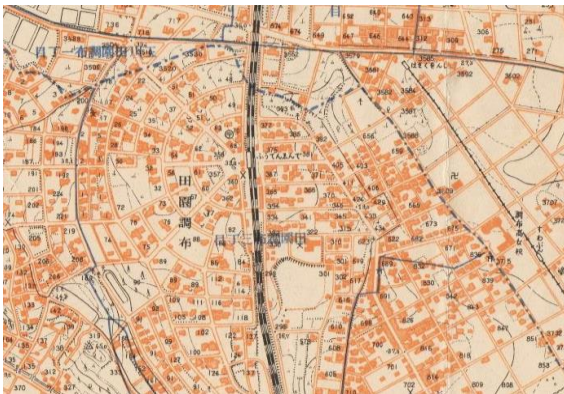
**学校の誘致(宅地開発と併せて)**

関西学院 神戸女学院 甲陽学院 など

**目黒蒲田電鉄沿線案内に見る田園都市 大正15年(1926)頃**



**田園調布とその周辺-84年前 昭和7年(1932)頃**



**東急が誘致した大学 昭和29年(1954)の沿線案内図**



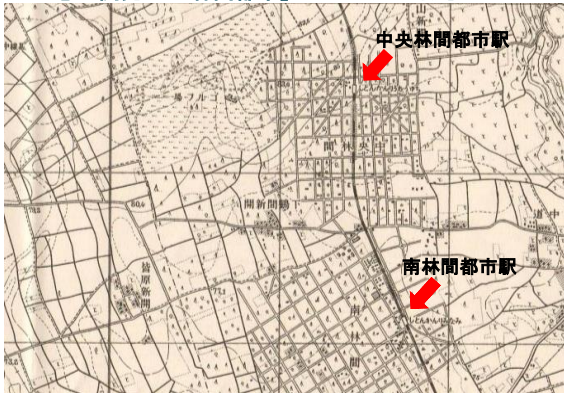
**慶應義塾大学と日吉 1:10,000「日吉」昭和30年修正**



**日吉とその周辺 目黒蒲田電鉄・東京横浜電鉄沿線案内(大正15年)**



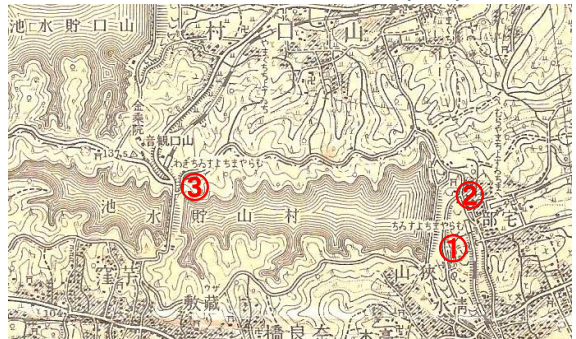
小田急が開発した「林間都市」 1:25,000集成図「相模原」昭和12年



西武鉄道の「沿線御案内」(昭和13~15年発行) \*ライバル消去



村山・山口貯水池をめぐる鉄道 昭和12年(1937)

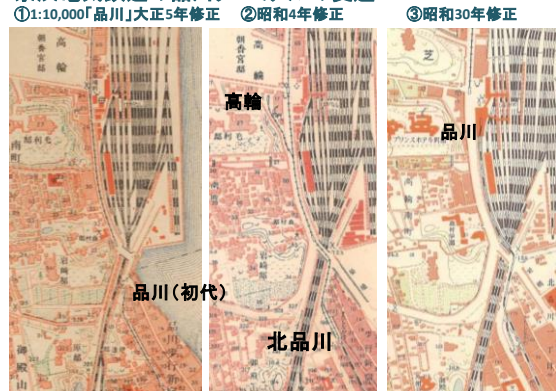


①村山貯水池駅(多摩湖鉄道) ②村山貯水池前駅(西武鉄道)  
③村山貯水池隙駅(武蔵野鉄道) 1:50,000「青梅」昭和12年修正

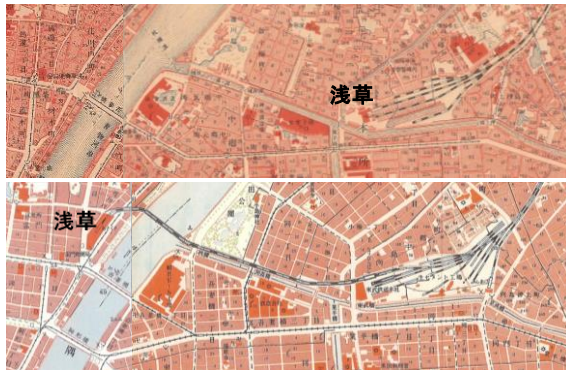
市電と私鉄の「棲み分け」は東京市旧15区と郡部が境界



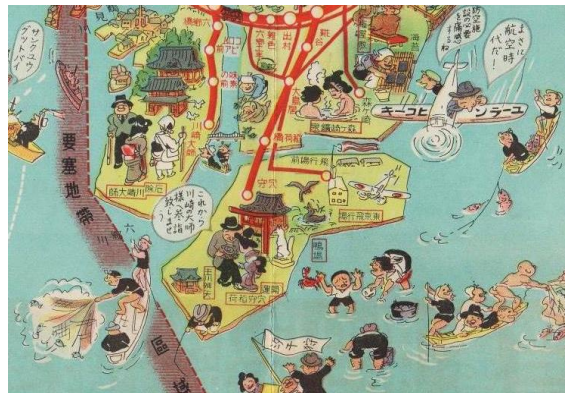
京浜電気鉄道の品川ターミナルの変遷



旧浅草駅(現とうきょうスカイツリー)と現浅草駅  
1:10,000「上野」+「向島」大正5年修正(上)「上野」同31年修正+「向島」33年修正



京浜電気鉄道の沿線案内に見える要塞地帯区域 昭和16年(1941)



昭和16年(1941)の沿線案内には軍港見学の記載はなく、代わりに要塞地帯の注意書が...

例	凡
<p>船 東横電鉄線 省 バス 京濱湘南電鉄線 京濱電鉄線</p>	<p>要塞地帯区域線 京濱湘南電鉄線 京濱電鉄線</p>

**注意書**  
要塞地帯内に於いて許可なく水陸の形状を測量・撮影・模写・録取することは禁じられております。犯したる者は法律によりて處罰せられます。

**「護れよスパイ 防げよスパイ」**

太平洋戦争前後の駅名の変更例

- 防諜のための改称
  - 大野信号所 → 通信学校1938 → 相模大野1941
  - 座間(旧) → 士官学校前1937 → 相武台前1941
  - 軍需部前 → 安針塚1940
  - 横須賀軍港 → 横須賀汐留1940 → 汐入1961
- 戦争に関連する事情による改称
  - 鶴巻 → 鶴巻温泉1930 → 鶴巻1944 → 鶴巻温泉1958
  - キンピール前1932 → キリン1944 → (休止→廃止1949)
  - 鳴神1942 → 新大津1948
  - 昭南1942 → 湘南井田1948 → 北久里浜1963
  - \* 鳴神はキスカ島、昭南はシンガポールの日本名
  - 千駄ヶ谷新田 → 小田急本社前1937 → 南新宿1942
  - \* 昭和17年(1942)に東急小田原線となったため

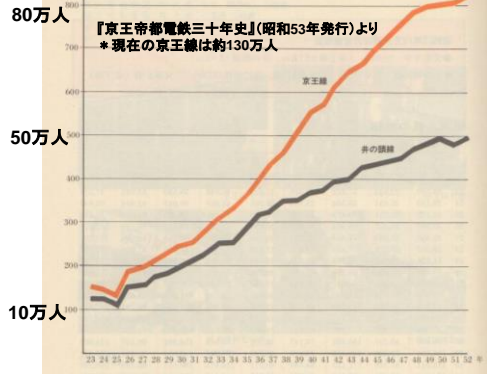
戦争の影響 休止直前の京王御陵線 昭和19年(1944)頃



京王御陵線は昭和42年に「高尾線」の一部として復活



戦後の高度経済成長期 京王線の輸送人員の激増ぶり  
昭和23年～52年 1日あたり



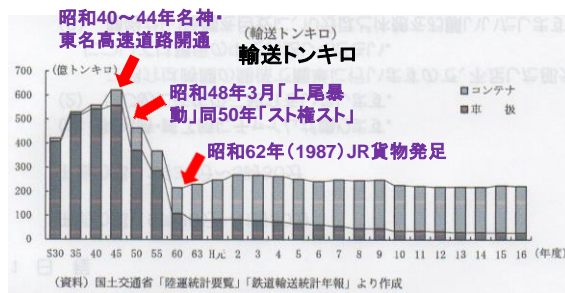
多摩ニュータウン(昭和46年入居開始)への鉄道 昭和50年(1975)



鉄道貨物輸送の推移 鉄道版「外環道」-武蔵野線  
『国鉄新線建設の概要』日本鉄道建設公団(昭和50年)より



ところが鉄道貨物輸送量の推移は...  
昭和30年度(1955)～平成16年度(2004)



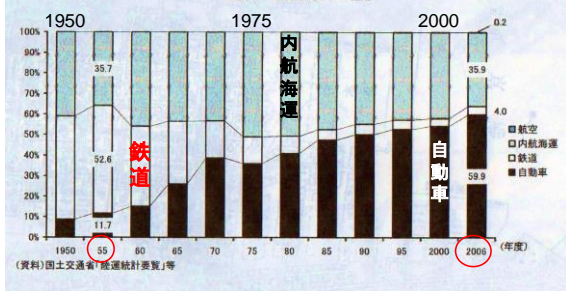
出典: 日本政策投資銀行 調査第88号「今後の物流ビジネスにおけるモーダルシフトへの動き - 鉄道貨物輸送を中心に -」より

戦後急速に減った日本の鉄道貨物の輸送分担率

資料: 国土交通省「陸運統計要覧」等

1955年の53%から半世紀で4%まで減少

図表1 輸送分担率の推移



貨物輸送分担率の国際比較

\* 航空を除く、四捨五入のため必ずしも合計100にならない

	道路	海運	鉄道
フランス	79	3	18
ドイツ	82	4	14
イギリス	88	1	11
アメリカ	36	17	46
日本	58	39	4

\* 特に欧州各国はCO2削減のために「鉄道シフト」を推進

\* 出典: World Road Statistics 2006, IRF

貨客輸送における今後の鉄道の役割とは？